

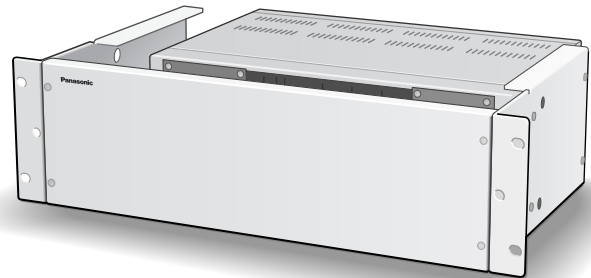
Panasonic®

取扱説明書

工事説明付き

ユニットセット

品番 **WU-ER500**



上手に使って上手に節電

保証書別添付

このたびは、ユニットセットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書と付属のWL-8000/8500の取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」(4ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

商品概要

本機はラック形非常用放送設備WL-8000/8500の非常操作ユニットWK-ER500と入出力制御ユニットWU-ER550のセット品です。既設の非常用放送設備ラック筐体への組み込み、防災総合盤への組み込みなどでラック筐体を必要としないときに使用します。

本ユニットセットで非常用放送設備のシステムを構成するためには、以下のユニットが必要となります。

- ・電源制御ユニット WU-L62
- ・増設用出力制御ユニット WU-ER552
- ・非常電源ユニット WP-570B
- ・電力増幅ユニット WU-P51/P52/P53

付属品をご確認ください

| | |
|------------------------------|------------------------------|
| 取扱説明書（本書）……………1冊 | 工事説明書 書き込み編（WL-8000/8500）…1冊 |
| 取扱説明書（WL-8000/8500）……………1冊 | 「非常放送のしかた」手順書（収納ケース付）……1枚 |
| 工事説明書 設置工事編（WL-8000/8500）…1冊 | 保証書……………1式 |

以下の部品は、取付工事で使用します。

| | |
|----------------------|-------------------------------------|
| マイクロホン（本体マイク）……………1個 | ラックマウントねじ（M5×12、リブ付き）……………8本 |
| 分電盤注意ラベル……………一式 | DATA BUS A制御ケーブル（20ピン） 2.5 m……………1本 |
| 表示カード（業務放送用）……………3枚 | DATA BUS A音声ケーブル（6ピン） 2.5 m……………1本 |
| ケーブル用ラベル……………一式 | POWER CONTケーブル（10ピン） 2.5 m……………1本 |
| 緊急スイッチカバー……………1個 | 音声ケーブル（2芯シールド） 2.5 m……………1本 |
| 束線バンド……………10本 | POWER CONT変換ケーブル……………1本 |

WL-8000/8500の取扱説明書をお読みください

本書には、操作説明は記載していません。付属のWL-8000/8500の取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

免責について

弊社は如何なる場合にも以下に関して、一切の責任を負わないものとします。

- ① 本書および添付の取扱説明書記載の内容に反した工事、使用により発生した損害・被害。
- ② 本商品の不良・不具合以外の事由（設置工事の不備、建屋側取付面の不良などを含む）による落下、転倒などによる損害・被害。
- ③ 本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊的、または結果的損害・被害
- ④ お客様の故意、誤使用や不注意による損害、または本商品の破損等
- ⑤ お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず発生した一切の故障または不具合

もくじ

はじめに

| | |
|----------------------------------|---|
| 商品概要 | 2 |
| 付属品をご確認ください | 2 |
| WL-8000/8500の取扱説明書をお読みください | 2 |
| 免責について | 2 |
| 安全上のご注意 | 4 |

はじめに

設置・ 接続

| | |
|------------------------------------|---|
| 設置工事の前に | 5 |
| ユニットの収納位置について | 5 |
| ユニットの取り付けについて | 5 |
| 接続のしかた | 6 |
| 接続例 | 6 |
| 非常操作ユニット (WK-ER500) の接続のしかた | 7 |
| 入出力制御ユニット (WU-ER550) の接続のしかた | 9 |
| そのほかのユニットの後面接続のしかた | 9 |

設置・
接続

必要な とき

| | |
|-------------------|----|
| 保証とアフターサービス | 10 |
|-------------------|----|

必要な
とき


安全上のご注意

必ずお守りください


はじめに

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。


■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています（下記は絵表示の一例です）。

 このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

 この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。


警告

工事は販売店に依頼する

 工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因になります。


- 必ず販売店にご依頼ください。

異物を入れない

 水や金属が内部にはいると、火災や感電の原因になります。


- ただちに分電盤の電源を切り、販売店にご連絡ください。

分解しない、改造しない

 火災や感電の原因になります。


分解禁止

異常があるときは、すぐ使用をやめる

 煙が出る、においがするなど、そのまま使用すると火災の原因になります。


- ただちに分電盤の電源を切り、販売店にご連絡ください。

周囲に物を置かない

 非常時の操作を妨げる原因になります。


- 指定範囲は常に整理、整頓してください。

定期的に点検をする

 非常時に適切な避難誘導が行えない原因になります。

- 点検は、販売店や保守契約店に依頼してください。

雷のときは工事、配線をしてはいけない

 火災や感電の原因になります。

禁止

設置工事の前に

本ユニットセットの設置工事を行う前に、必ず本書と付属のラック形非常用放送設備WL-8000/8500の工事説明書 設置工事編をお読みください。

本書はユニットセット構成品である非常操作ユニットと入出力制御ユニットの設置・接続工事に限定して記載しています。接続後の設定、調整、動作確認は付属のWL-8000/8500の工事説明書 設置工事編および書き込み編をお読みください。

- ・ラックマウント専用のAC電源機器（WU-L62、WU-P51/P52/P53、WU-M60A、WU-L45Aなど）を弊社以外のラックに収納するときは、電気用品安全法の基準を遵守して収納してください。
- ・弊社製以外のラックに収納する場合は、外部が厚さ0.8 mm以上の鋼板またはこれと同等以上の強度を有し、かつ難燃性であることが必要です。
- ・使用する電力増幅ユニットの合計最大出力が 3 720 Wを超えるときは、電力増幅架（WP-8000/8500）が必要になります。
- ・既設の弊社非常用放送設備のラックに収納する場合は、ラック上部に貼られた旧の認定ラベルおよび型式銘板をはがします。

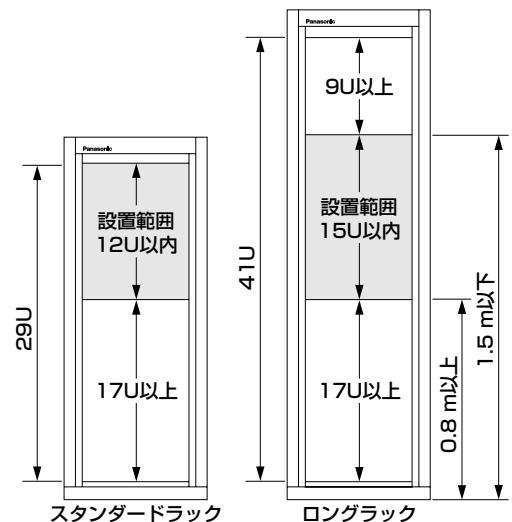
ユニットの収納位置について

● 非常操作ユニット

法令により、非常操作部は床面から0.8 m～1.5 mの高さに設置するよう定められています。

既設の当社ラックに組み込むときは、非常操作ユニット（WK-ER500）は右図の範囲に取り付けてください。

増設用操作ユニット（WK-EX510/EX520）も右図の範囲に取り付けます。



● 入出力制御ユニット

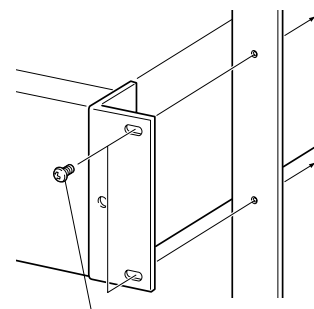
ラックの下側で増設用出力制御ユニットの上に収納します。

ユニットの取り付けについて

付属のねじ（M5×12、リブ付き）で取り付けます。

締め付けトルク：2 N・m～2.4 N・m

{20.5 kgf・cm～24.5 kgf・cm}



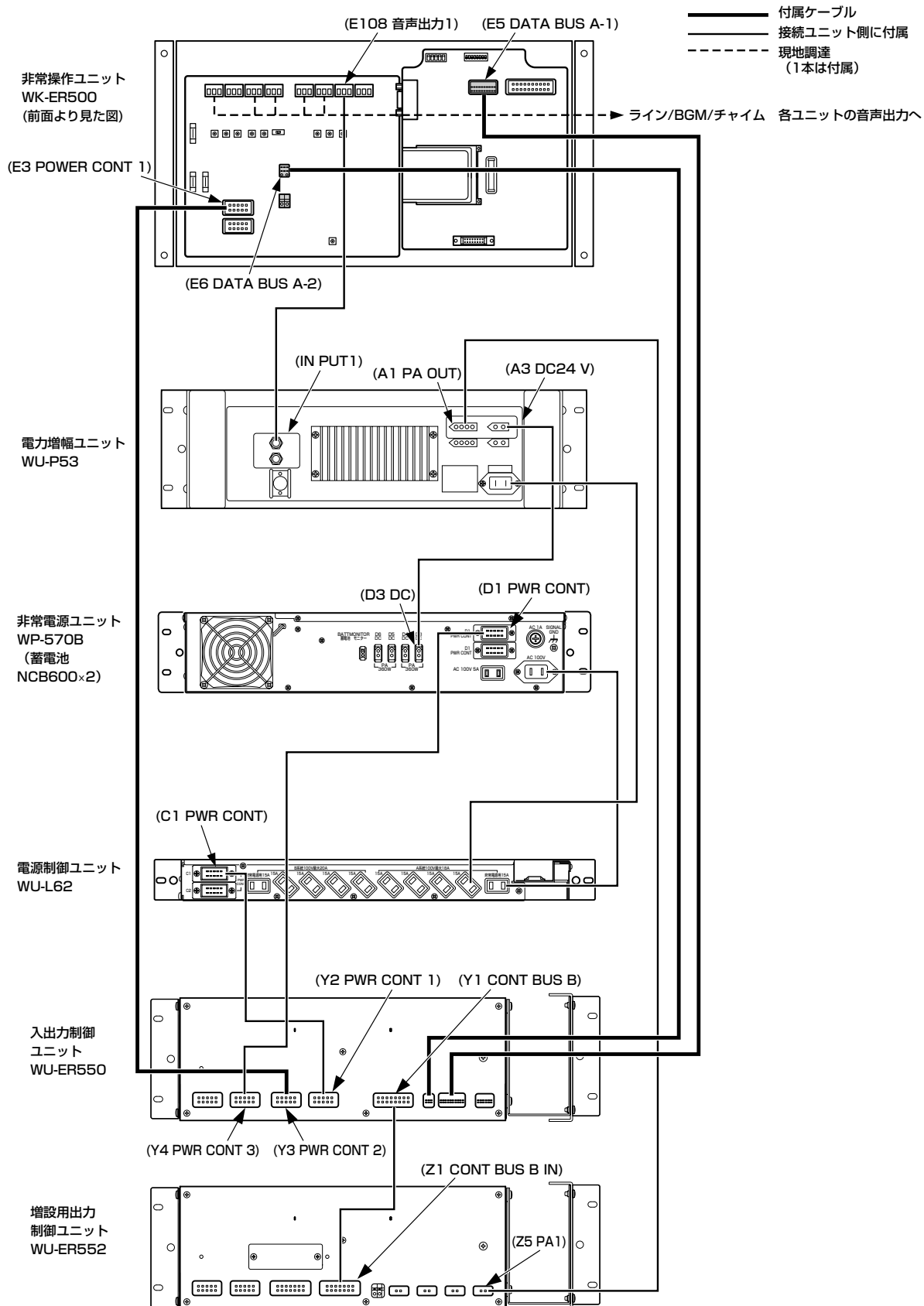
ラックマウントねじ
(M5×12、リブ付き)

接続のしかた



警告 工事は、必ず電源を遮断してから行う
感電の原因になります。

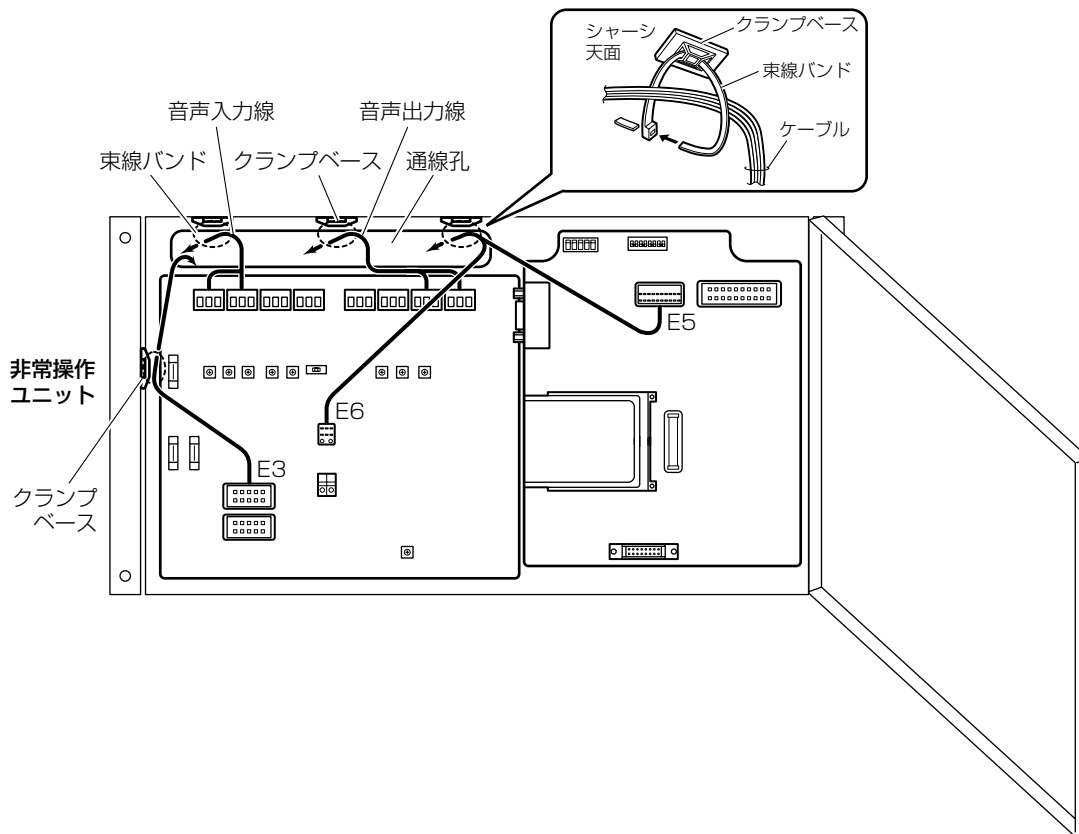
接続例



非常操作ユニット (WK-ER500) の接続のしかた

● 入出力制御ユニット (WU-ER550) との接続のしかた

- ・ 非常操作ユニットに接続するケーブルは、上部にある通線孔からユニット内部に引き入れ、それぞれのコネクターに接続します。
- ・ コネクターに接続後、通線孔上部にあるクランプベースに付属の束線バンドで束線します。



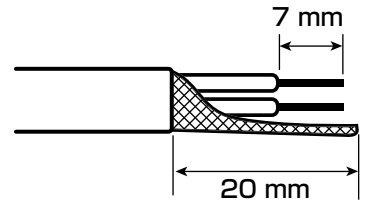
・ 下表の接続一覧にしたがって、入出力制御ユニット後面のコネクターに接続します。

| 入出力制御ユニット WU-ER550 | | | ⇔ | 非常操作ユニット WK-ER500 | | | 備考 |
|-----------------------|----|--------------|---|----------------------|--------------|----------|----|
| ユニット品番 | 記号 | 端子名 | | 記号 | 端子名 | 使用ケーブル | |
| WU-ER500 | Y5 | DATA BUS A-1 | | E5 | DATA BUS A-1 | 20ピンケーブル | 制御 |
| WU-ER500 | Y6 | DATA BUS A-2 | | E6 | DATA BUS A-2 | 6ピンケーブル | 音声 |
| WU-ER500 | Y2 | PWR CONT 1 | | E3 | PWR CONT 1 | 10ピンケーブル | |

接続のしかた

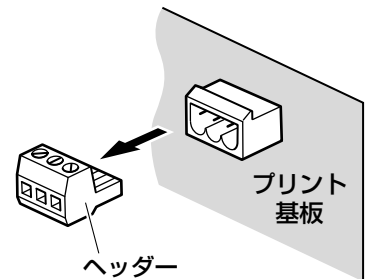
● 音声入出線の接続のしかた

BGM、ライン1／ミキサーなどの音声入力コネクタおよび音声出力1、音声出力2コネクタに接続するケーブルは先端を図のように加工します。
接続する音声入出力線は、上部の通線孔からユニット内部に引き入れます。



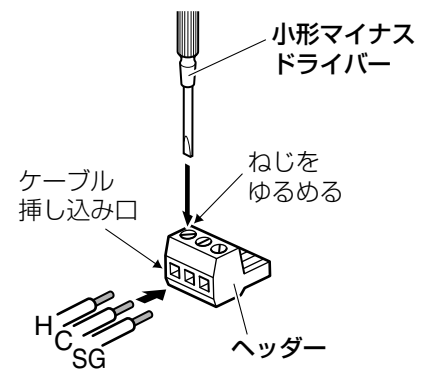
接続手順

1 コネクタからヘッダーを取り外す



2 外したヘッダーのねじをゆるめて、ケーブル挿し込み口を閉じている金具を広げ、先端を加工したケーブルを挿し込む

剥いた導体部が出ないように挿し込みます。

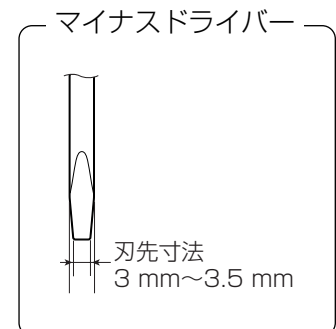


3 ゆるめたねじを締めて、ケーブルが抜けないことを確認する

ねじの締め付けトルク：0.5 N・m～0.6 N・m

{5 kgf・cm～6 kgf・cm}

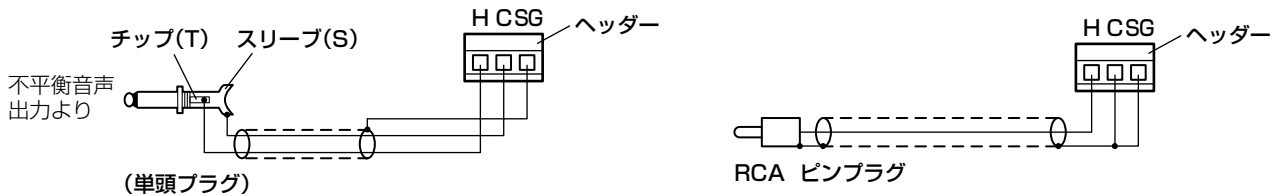
ドライバーは、刃先幅が3 mmのマイナスドライバーを使用します。



4 線材を接続したヘッダーをコネクタに挿し込む

● 不平衡出力機器の接続

非常操作ユニットの音声入力は、平衡入力です。
不平衡出力の機器を接続するときは、図のように配線してください。



● 束線のしかた

束線は、音声入力線と音声出力線ごとに分けて行います。

入出力制御ユニット (WU-ER550) の接続のしかた

下表の接続一覧にしたがって、入出力制御ユニット後面のコネクターに接続します。

| 入出力制御ユニット WU-ER550 | | ⇔ | 接続先 | | |
|-----------------------|------------|---|-----|---------------|----------|
| 記号 | 端子名 | | 記号 | 端子名 | ユニット品番 |
| Y4 | PWR CONT 2 | | D1 | PWR CONT | WP-570B |
| Y2 | PWR CONT 3 | | C1 | PWR CONT | WU-L62 |
| Y1 | CONT BUS B | | Z1 | CONT BUS B IN | WU-ER552 |

そのほかのユニットの後面接続のしかた

| ユニット品番 | 記号 | 端子名 | ⇔ | 記号 | 端子名 | ユニット名 |
|----------|----|-----|---|----|--------|----------|
| WU-ER552 | Z5 | PA1 | | A1 | PA OUT | 電力増幅ユニット |
| WP-570B | D3 | DC | | A3 | DC24 V | 電力増幅ユニット |

・ 入出力制御ユニット (WU-ER550)、増設用出力制御ユニット (WU-ER551/ER552) 前面端子台の接続についてはWL-8000/8500の工事説明書 設置工事編をお読みください。

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このユニットセットの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

異常のあるときは、ただちに販売店または保守契約店へご連絡ください。

- 保証期間中は
保証書の規定にしたがって、出張修理をさせていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。
- 修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
 - 技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
 - 部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
 - 出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。


ご連絡いただきたい内容

| | |
|--------|-----------|
| 製品名 | ユニットセット |
| 品番 | WU-ER500 |
| お買い上げ日 | 年 月 日 |
| 故障の状況 | できるだけ具体的に |

■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック システムお客様ご相談センター

フリーダイヤル

 **0120-878-410** 受付：9時～17時30分（土・日・祝祭日は受付のみ）

ホームページからのお問い合わせは <https://sec.panasonic.biz/solution/info/>

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社および関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話をさせていただくための、ナンバーディスプレイを採用している場合があります。当社は、お客様の個人情報を、適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせはご相談された窓口にご連絡ください。

| 便利メモ | お買い上げ日 | 年 | 月 | 日 | 品番 | WU-ER500 |
|--------------------------|--------|-----|---|---|----|----------|
| おぼえのため 記入されると 便利です | 販売店名 | 電話（ | ） | — | | |

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒153-8687 東京都目黒区下目黒二丁目3番8号

3TR004658CAA
ASe1206-2010